北海道浮魚ニュース

平成 28(2016)年度 19 号 2016年9月9日

道総研 水産研究本部 釧路水産試験場

ホームページ:

http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html

第1回サンマ中短期漁況予報発表される 平成 28 年度

9月9日に平成28年度 第1回サンマ中短期漁況予報が漁業情報サービスセンターにより 発表されました。中短期予報は、下記のサイトに以下の日程で公表されますので御覧下さい (北海道浮魚ニュースでは、本号にて「第1回の概要」と「公表スケジュール」の案内のみ を行います)。第2回:9月20日、第3回:9月29日、第4回:10月7日、第5回:10月 19日、第6回:10月31日、第7回:11月9日、第8回:11月18日、第9回:11月29日 (日程は目安で、第9回は終漁時期により発表されない場合があります)。

一般社団法人漁業情報サービスセンターURL: http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/

今後の見通し(2016年9月中旬~10月下旬)

予測期間:2016年9月中旬から10月下旬までの旬別

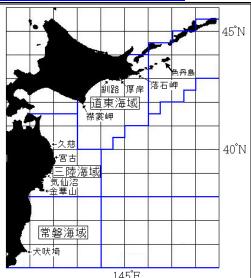
対象海域: 道東海域、三陸海域 対象漁業: さんま棒受網漁業

対象魚群:南下回遊群

●道東海域

来游量:9月中旬の来游量は極めて少なく、来 遊は断続的である。来遊量は、9月下 旬からゆるやかに増加するが、多くの 魚群が道東海域より東〜南側を通っ て南下するため、9月下旬~10月下旬 は低位水準である。来遊のピークは

10 月中旬となる。



漁場:9月中旬は、道東海域には漁場は形成されず、道東海域より北東側の択捉島 南沖~色丹島南沖が漁場となる。9月下旬は、道東海域より北東側の色丹 島南沖が主漁場であり、道東海域では落石南~厚岸南沖に漁場が形成さ れる。10 月上旬~下旬の主漁場は、道東海域より東~南側である。道東 海域では、10月上旬は落石南~厚岸南沖に、10月中旬~下旬は落石南沖 ~襟裳岬南沖に漁場が形成される。

●三陸海域

・来遊量:10月中旬になると、低位水準ではあるが来遊がある。10月下旬は、来遊 量は増加するものの、低位水準である。

- 漁場:10月中旬は、三陸中部が漁場となる。10月下旬は、三陸中部~南部が漁場

となる。